

# コーディネーター通信



## 学校間交流の新しい形～小学部～

日差しも春めいてきて、学校の桜のつぼみも膨らんできています。今年度も残り少なくなってきましたが、友達や先生とたくさん笑って、「よかったな」と思える経験を重ねていきましょう。今回のコーディネーター通信は、小学部の展示での交流を御紹介します。

### 南台小学校との交流

5月に、2校の管理職、担当主幹、特別支援教育コーディネーターで打ち合わせを行いました。小学部段階の交流で大切にしていることは「実感のある関わり」の中で「自分で感じる」ことです。直接会って交流することが難しい時期にできることを検討し、今年度は全学年で実施できる展示での交流とすることとしました。



各学年で作成した掲示を、南台小学校に掲示し、学校紹介のDVDも観てもらうこととしました。

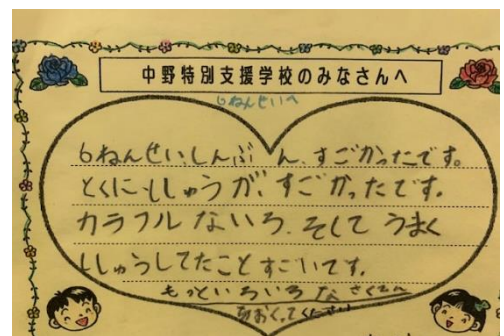
6年生は「6年生新聞」を展示しました。  
新聞には、「好きな給食ベスト3」や「好きな授業ベスト3」などが載っています。これは生活単元学習の授業の中でみんなで選んで、ベスト3を決めたものです。特に給食のメニューはよく見比べて決めました。また、じっくり取り組んだ刺繍も掲示しました。



南台小学校の児童からは展示を見て感想が送られました。展示を見て学年の作品ごとに感想が書かれていました。



6年生新聞への感想です!



次年度も、今できそうなことを南台小学校と一緒に考えながら学校間交流を進めていきたいと思いま  
す。

今年度の交流の様子は「ふれあい」に詳しく載せる予定です。合わせて御覧ください。

学校間交流に関して御不明な点がありましたら、チーム支援担当主幹(安住)、特別支援教育コーディネーター(長沼・西畑)までお問い合わせください。